



消防団って何をするの？



▶▶▶▶ 火災出動の様子 ◀◀◀◀



届出人 災害メール
件名 火災情報
10時16分、焼津市心町8丁目1-2
0033エニテ・防災センター前階段で
火災が発生し、消防車が出動しました。

市内で災害が発生するとメールが届きます。**出動が可能であれば**
所属する分団の詰所へ集合し活動服に着替えます。



災害の位置や出動ルートを確認し、現場へ向かいます



防火衣を着装し、放水の準備



焼津市の無災害を祈ります!!



「放水開始！」



活動終了後は、使用した器材を丁寧に撤収



器材撤収完了「異常なし！」



詰所へ帰ります

団員インタビュー



①入団のきっかけ

職場の先輩に誘われて入団しました。最初は「女性でも入団できるの？」と驚きましたが「やってみよう！」とすぐに返答しました。今は、男性と肩を並べて活動できることにやりがいを感じ、自信や誇りを持って活動しています。

②入団した感想

初めは不安もありましたが、自分のペースで活動でき、体を動かすことが好きなので日々の訓練もとても楽しいです。昔からあるイメージの「上下関係が厳しい」「活動が忙しい」というものは一切ありません。団員は、私と同じく会社員の方、子育て中の方やお孫さんのいる方など世代や性別関係なく皆がとても仲

良く、交流の幅が広がりました。顔は怖そうでも「地域のために!!」と思って活動している心優しい方々との繋がりができて、焼津のことがもっと好きになりました。今は1日1善とはいかないけれど1ヶ月1善くらいの気持ちで訓練や研修に参加しています。



③女性団員について

現在、約20名の女性団員がいます。焼津市消防団には「女性消防隊」があり、現場に出動するのではなく、地域住民へAEDの使い方やレクチャーしたり救命や防災に関する講習を行ったり、災害時は後方支援にあたります。私は分団に所属して、消火活動など現場に出動し活動します。最近では分団に所属する女性団員が増えており、活動内容に男女差はありませんが、無理なく楽しく活動しています。

④今後の目標

「いざという時、自分から率先して行動できるようになる」です。各地で起こる災害現場の映像をニュースで見ると「自分がこの場に立ったら何が出来るか」を考えるようになりました。災害はいつどこで起きるかわかりません。そんな時、自発的に安全な行動がとれるよう、そして周りの人たちを助けることができるようになりたいです。そのためにも、日々の訓練や講習会にも積極的に参加して、知識と経験をたくさん身につけていきたいです。



長谷川 南
第2分団
2020年6月入団

【職業】 会社員
【趣味】 ハイキング・ウクレレ演奏
【特技】 どこでも眠れる
【家族から】 「地域のお役にたてるようこれからも頑張ってください!!」